



7月11日(土) 行進日誌

阿東町・徳佐駅⇒町役場

- 行進距離=1 km
- 行進参加者=16名
(民主団体3、労組8、事務局2、通し行進3)
- 行進の様態=短い距離の行進ですが、すべての自治体で沿道の皆さんに訴える意義は大きいと感じます。

萩市(須佐・田万川)

- 行進距離=2.6km
- 行進参加者=17名(民主団体4、労組3、通し行進者3、被爆者1、子ども6)
- 行進の様態=須佐総合支所から須佐駅までと、田万川総合支所から交差点までの短い距離

離をそれぞれ行進。子どもが元気に行進。

萩市内・東萩駅⇒萩市役所

- 行進距離=3 km
- 行進参加者=20 数名
- 行進の様態=小学生の子ども数人を含む平和行進。田町商店街では手を振ってくださる姿が目につきます。「頑張ってくださいね」と声をかけてくださる方もいて元気の出る国民平和大行進です。

◇11日に歩いた歩数=12,215歩
累計130,943歩



7月12日(日) 行進日誌

長門市内行進・市役所⇒仙崎駅

- 行進距離=4.5km
- 行進参加者=23名(民主団体9、労組7、通し行進者3、被爆者1、子ども3)
- 沿道募金=2,777円
- 要請自治体=長門市長、議長・各千円。日曜日だったが企画総務部長が市長メッセージを代読され、出発を見送っていただいた。
- 行進の様態=沿道からは、にこやかに大人も子どもも老人も手を振る姿が目につく。初めて参加した50代の男性が「行進者がもっと多いと思ったが…」少しガッカリした様子。しかし宣伝カーからの呼びかけなどは、とても勉強になったと言っておられた。いろいろな話をしながら行進し、「地域で何かアクションを起こせるといいね」などと話しが出る楽しい行進でした。

美祢市内行進・美祢旧市内…旧秋芳町内…旧美東町内

- 行進距離=3 km
- 行進参加者=13名
(民主団体5、労組4、通し行進者3、他1)
- 行進の様態=日曜日のため自治体からは対応をいただけませんでした。美祢市の中心部と、合併した秋芳町、美東町のそれぞれ中心部を行進する細切れ行進です。それでも、時々家の中から手を振って激励してくれる姿が見かけられます。

◇12日に歩いた歩数=13,148歩
累計144,091歩



上田丈二さんからのレポート

11日は、天候もちょうど良いくらいで1日行進しやすい日でした。防府から阿東町に移動するときに「関水」のあったところで車を停めて見せていただきました。土地とちの史跡を見るのはいいものですね。阿東は1キロ程度の短い行進ですが、それでも平和運動を呼びかけていくことが大切なのだと思います。

次の須佐、田万川は市議員さんが中心となって家族全員で04年から国民平和大行進に取り組んでいるそうです。通し行進者の竹田さんのノートパソコンにも当時の写真が残っていて、見せていただきました。小さい子どもたちが参加する行進は今回初めて。国民平和大行進をつづけていくためにも、若い人たちの力が必要だとあらためて思いました。

今日は移動の時間が長く、行進の距離は短かったのですが、史跡の勉強とか、平和行進の意義とかあらためて考えることが多い1日でした。

12日 今日、午前中の長門市の行進中は日差しが強くて暑かったのですが、午後からは日差しも少し和らいで助かりました。

やっぱり行進に、小さい子どもたちが何人かいるだけで雰囲気が変わりますね。長門市の沿道の方たちもよく手を振ってくださいました。やはり、いままでと違って「核をなくそう」と言うことが現実になる希望が見えているだけに、関心も強いのだと思います。

今日最後の美東町の行進では、「風の小屋」として、日本中を巡回された時に、戦争や核にたいする思いなどを書いてもらったステッカーを車に張って、「走るだけで世界平和の運動ができるから」とおっしゃる宮崎さんとお会いしました。紙芝居などで子どもたちに戦争や核反対についてわかりやすく伝えていか…宮崎さんは足が悪いのに、行進に参加してくださいました。ほんとうにありがとうございました。

